



# 神門通りおもてなし新聞

第五号

平成28年9月

発行元：神門通りおもてなし協同組合 事務局：〒699-0711 島根県出雲市大社町杵築南840-1（ご縁横丁内） TEL0853-31-4586 / FAX0853-31-4584 発行責任者：田邊達也



炎のないキャンドルオブジェ



大社高プラスバンドでGO

この日スタッフは何時から集まり始めたか定かではないが、9時の朝礼には、多くの人が集まっていたきました。  
8月20日(土)は暑い一日にでした。午前11時アップルパークの特設会場の大社高校吹奏楽部のファンファーレによって神門縁日はスタートしました。早速アップルパークの進入路を利用した「そば流し」コーナーには

8月20日盛大に開催!!

神門縁日

& キャンドルナイト



23時 片付けが終わってハイチーズ



勢溜りにキャンドルとじょうぎ

長蛇の列、12時になると北井食堂の交差点から勢溜り前までは歩行者天国。さすがの暑さに人もまばらでしたが、大社高校吹奏楽部の行進が始まると大きな拍手を送っていました。  
一方、キャンドルナイトの準備も交通規制と同時に本格化、神門通り、神門通り広場そして勢溜りと夜の到来が待ち遠しい状況でしたが、時間が経つにつれ

今回の出雲青年会議所、出雲商工会議所青年部、出雲観光協会、神門通り魅りの会、そして、神門通りおもてなし協同組合が垣根を越えて手を結び合い、それを「出雲市や協賛団体、何よりも地域が応援していただいたこと」は、この神門通りに限らず、新しい形の「まちおこし」として一石を投じる事になればと願って、ご協力いただきました。誠にありがとうございます。



カーボンオフセットロゴ

通りの風が強くなり、あれほど準備周到に段取りしてきたはずのロウソクに、火が点かないアクシデントに手の空いているスタッフ全員どころかお客様までが、チャッカマンを手に奮闘していただきましたが、うつすらと暗くなり始めた神門通りの点灯式会場には、その後もロウソクの炎の波を見ることはありませんでした。昨年は開始直前に豪雨で中止、そして今年は灯りのないキャンドルナイトでしたが、なにかもっと大きなものを得たように思ったのは私だけでしょうか。  
また、市内のイベントとしては初の「カーボンオフセット事業」として出雲市の指導の下取り組みました。

8月23日神門通りおもてなし協同組合の第1回ゴルフコンペが、大社カントリークラブにて開催されました。最近神門通りでは若手中心にゴルフ愛好者が増え、経験実力とも豊富な金山治正顧問が指導に当たり、今回の開催になりました。参加者は7名と少し寂しかったのですが、今後には大いなる期待出来るものでした。当組合では、会員同士の親睦向上のためにゴルフに限らずご要望があれば今後も新しいことにも取り組んで参ります。ご意見ください。

## 第1回 ゴルフコンペ開催



この中には何のスコア-?という人も

優勝 和田 晶夫氏 (ワールド測量)

### ◆おしらせ◆

第6回 きものでおもてなし 9月12日(月) 9:40勢溜り集合

第5回 おもてなし研修会

- とき 9月21日(水) 18:30~20:00
- ところ 出雲商工会館 3階
- 講師 石原 美和(元TSKアナウンサー)

「笑顔と会話でおもてなし(実践編)」

## 8月23日 おもてなし協同組合 大納涼会

神門通りおもてなし協同組合の恒例となった夏の納涼例会が今年も観光センターいずもにて盛大に開催されました。

当日は、会員はもとより多くの普段お世話になっています関係団体から、出雲古代歴史博物館、出雲市、出雲商工会、出雲観光協会等の方々にも沢山お出かけいただきました。また、飛び入りで国際キリスト教大学4年生で、卒論の為に大社へ来ていた原田京佳さんも参加してくれました。ありがとうございました。

午後7時から緊張の福乃和の鐘築君とかみしおの森山さんの司会進行で始まり、午後9時小川進介副理事長の締めでお開きとなりました。新たな出会いと親交を深める良い機会となりました。設営に当たった青年部のみなさんお世話になりました。そして次回の新年会には組合員全員の参加を期待します。



すべったピンクのジャケットと原田さん